

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No.	補助単独	交付対象事業の名称	担当課	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費(円)	臨時交付金充当額(円)	事業概要及び実績	目標値	事業の効果・検証
1	町単独事業	あんしんタクシーチケット補助	健康福祉課	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	10,602,000	10,602,000	<p>◆新型コロナウイルスに感染した場合に重症化しやすい後期高齢者や障害者、妊産婦について安全な移動支援を行うことを目的としてタクシー助成券を配布</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度末までに75歳に到達する者及び障害者(身体1級・2級、精神1級・2級及び療育(A)・A) 500円×20,586枚=10,293,000円 ・妊産婦 500円×618枚=309,000円 	<p>◆利用者数前年度比105%の達成</p> <p>◆利用実績金額前年度比105%の達成</p>	<p>実績値としては、交付対象者1,694人に対して利用者は前年度比99人増となったが、利用率76.8%となり当初目標を達成できなかった。一方、利用実績金額は当初目標を105%達成し、事業目的である、新型コロナウイルスに感染した場合に重症化しやすい後期高齢者や障害者、妊産婦について安全な移動支援を図ることができた。</p>
2	町単独事業	インフルエンザ予防接種促進事業	健康福祉課	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.4	R5.3	10,422,290	10,422,000	<p>◆インフルエンザ予防接種費用の助成を拡大(無料化等)することでインフルエンザ罹患・重症化を予防し、新型コロナウイルスとの同時流行の抑制を図る。</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上[自己負担1,000円を無料化] 1,000円×6,000人=6,000,000円 ・生後6ヶ月～中学3年生[1回目2,500円、2回目1,500円を助成] 1回目 2,500円×1,117人=2,792,500円 2回目 1,500円×693人=1,039,500円 ・高校1年生～高校3年生相当[1回につき4,000円を助成] 4,000円×119人=476,000円 ・個人への償還払(県外及び町外の医療機関での接種対応分)=104,290円 	<p>◆事業対象者総数に対するインフルエンザ予防接種率70%の達成</p>	<p>実績値</p> <p>◆接種率56.2% (65歳以上69.9%、生後6か月～中学3年生のうち、1回目41.4% 2回目31.2%、高校1年生～高校3年生19.7%)</p> <p>◆65歳以上はほぼ目標値を達成できているが、他の年代では達成できなかった。しかし、ワクチン接種及び感染対策により、インフルエンザ及び新型コロナウイルスの流行に対して、特に同時流行の抑制効果はあった。</p>
3	町単独事業	PCR検査等助成	健康福祉課	③-I-2. ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療薬の確保	R4.4	R5.3	17,668,990	17,668,000	<p>◆新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、綾川町に住所を有する個人が任意で受検したPCR検査費用等の助成事業。</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PCR検査・抗原検査を無料で実施する町内6医療機関に対する補助 [抗原検査]: 10,000円×682人=6,820,000円 [PCR検査]: 20,000円×222人=4,440,000円 合計11,260,000円 ・無料実施対象外医療機関(上記6医療機関以外の医療機関)における自費検査に対する補助 49人-248,990円 ・PCR検査キットの無償配布 7,700円×800セット=6,160,000円 	<p>◆PCR検査・抗原検査を無料で実施する町内6医療機関に対する補助 [抗原検査]: 利用者数80人の達成 [PCR検査]: 利用者数80人の達成</p> <p>◆無料実施対象外医療機関(上記6医療機関以外の機関)における自費検査に対する補助 利用者数50人の達成</p> <p>◆PCR検査キットの無償配布 配布率100%の達成</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策として実施したが、無料検査は目標達成率565%、自費検査助成は98%、検査キットは100%と目標をほぼ達成する事ができ、感染拡大防止に寄与する事ができた。</p>

No.	補助単独	交付対象事業の名称	担当課	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費(円)	臨時交付金充当額(円)	事業概要及び実績	目標値	事業の効果・検証
4	町単独事業	あやがわスマイル応援券発行事業補助金(国のR3予算充当分)	経済課	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.4	R5.3	265,438,000	15,892,000	<p>◆購入額にプレミアム分(20%)を上乗せした独自の商品券を発行し、新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ地元消費の回復を図る。</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品券発行数 600,000枚 プレミアム分 100,000千円 うち令和4年度の換金分 68,718千円 全取扱店160事業所のうち換金を行った事業所数 112事業所 70% 	<p>◆商品券販売額 200,000千円</p> <p>◆R4.12月までの商品券換金率 40%</p> <p>◆R5.3月までの商品券換金率 60%</p> <p>◆アンケート調査中、「生活支援の効果がある、大いに効果がある」の回答率 80%</p>	<p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品券販売額 499,950千円 R4.12月までの商品券換金率 45.8% R5.3月までの商品券換金率 74.4% アンケート調査中、「生活支援の効果がある、大いに効果がある」の回答率 95.6% <p>目標値は全て上回る事ができた。商品券が使われたことによる地元経済の活性化及びコロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けた生活者支援を行う事ができた。</p>
5	町単独事業	あやがわスマイル応援券発行事業補助金(国のR4予算・通常交付金充当分)	経済課	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.6	R5.3	56,184,000	9,364,000	<p>◆購入額にプレミアム分(20%)を上乗せした独自の商品券を発行し、新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ地元消費の回復を図る。</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品券発行数 600,000枚 プレミアム分 100,000千円 うち令和4年度の換金分 68,718千円 全取扱店160事業所のうち換金を行った事業所数 112事業所 70% 	<p>◆商品券販売額 100,000千円</p> <p>◆R4.12月までの商品券換金率 40%</p> <p>◆R5.3月までの商品券換金率 60%</p> <p>◆アンケート調査中、「生活支援の効果がある、大いに効果がある」の回答率 80%</p>	<p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品券販売額 499,950千円 R4.12月までの商品券換金率 45.8% R5.3月までの商品券換金率 74.4% アンケート調査中、「生活支援の効果がある、大いに効果がある」の回答率 95.6% <p>目標値は全て上回る事ができた。商品券が使われたことによる地元経済の活性化及びコロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けた生活者支援を行う事ができた。</p>
6	町単独事業	コロナ禍における学校給食費補助事業	学校教育課	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.9	R5.3	2,782,045	2,782,000	<p>◆コロナ禍における学校給食用食材等の価格高騰による給食費の値上げ分を学校給食会に補助して現状の給食費を維持することで、保護者に物価高騰の影響が及ばないようにする。</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校:1,318,470円 中学校:1,463,575円 合計:2,782,045円 	<p>◆保護者の給食費負担額増額分 0円</p> <p>◆対象児童・生徒数 1,652人(町内小中学校児童・生徒の全数)</p>	<p>学校給食用食材の価格高騰分(給食食材見積り合せ会の結果、昨年度より約1割値上がり)を学校給食会に補助することで、保護者負担を増やすことなく、これまでどおりの質や量を維持した学校給食を実施した。</p>
7	町単独事業	原油価格高騰対策緊急支援事業	経済課	④-I. 原油価格高騰対策	R4.9	R5.3	16,496,000	16,496,000	<p>◆コロナ禍において、原油価格高騰により影響を受けている施設園芸を営んでいる農業者及び自動車運送事業を営んでいる中小企業者等の経費の負担軽減を図り、経営を支援することを目的として、令和3年10月～令和4年9月の期間に購入した燃料(軽油:17円/ℓ・ガソリン:16円/ℓ・A重油:16円/ℓ・灯油:15円/ℓ)のうち任意の連続する3か月分について、1事業者につき、下限5千円、上限1,000千円として補助を行う。</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業者 :34事業者 2,373,000円 運送事業者:26事業者 14,123,000円 	<p>◆支給対象者の事業継続率 100%</p>	<p>実績値としては、支給対象者の事業継続率100%となり、当初目標は100%達成でき、事業目標である、コロナ禍において、原油価格高騰により影響を受けている施設園芸を営んでいる農業者及び自動車運送事業を営んでいる中小企業者等の経費の負担軽減を図り、経営を支援する事ができた。</p>

No.	補助 単独	交付対象事業の名称	担当課	経済対策との 関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業概要及び実績	目標値	事業の効果・検証
8	町単独 事業	肥料高騰対策事業 補助	経済課	④-Ⅱ. エネ ルギー・原 材料・食料 等安定供給 対策	R4.9	R5.3	1,974,000	1,974,000	◆コロナ禍における肥料価格の高騰に対処し、 営農継続のモチベーション向上につなげるため、 令和4年秋肥(6月～10月)購入額の10%を補助 し、営農継続を支援する。 【事業実績】 申請件数: 123件 1,974,000円	◆支給対象者の営農継続率 100%	実績値としては、支給対象者の営農継続率 100%となり、当初目標は100%達成でき、事 業目標である、コロナ禍において、肥料価格 高騰により大きな影響を受けている町内農 業者に対し、肥料購入経費の一部を助成す ることにより、自らの農業生産費の負担軽減 を図り、農業経営を支援することができた。
9	町単独 事業	畜産農家経営継続 支援事業	経済課	④-Ⅱ. エネ ルギー・原 材料・食料 等安定供給 対策	R4.9	R5.3	4,900,000	4,900,000	◆コロナ禍における配合飼料価格高騰等の影響 を受けている畜産経営者に、事業規模に応じて 100千円から500千円の支援金を支給し、経営 継続を支援する。(県の1経営者500千円支給に 対する上乗せ事業)また、事後的に交付要件に係 る適正性を検査するため、県への情報提供の本人 同意を徴取し、町における調査を実施する。 【事業実績】 18事業者 4,900,000円	◆支給対象者の営農継続率 100%	実績値としては、支給対象者の営農継続率 100%となり、当初目標は100%達成でき、事 業目標である、コロナ禍において、配合飼料 高騰等により大きな影響を受けている畜産 経営者に対し、支援金を交付することによ り、経費の負担軽減を図り、経営継続を支援 することができた。
10	町単独 事業	主食用米生産継続 支援事業	経済課	③-Ⅰ-4. 事業者への 支援	R4.10	R5.3	62,062,000	20,000,000	◆新型コロナウイルス感染症の影響による米価 の大幅下落に対処するため、令和4年度主食用 米の作付けに応じて支援金を交付することによ り、町内農業者の次期作に向けた営農継続を支 援する。 【事業実績】 申請件数: 1,031件 62,062,000円	◆支給対象者の営農継続率 100%	実績値としては、交付対象者の営農継続 率100%となり、当初目標を100%達成でき、 事業目的である、新型コロナウイルス感染 省の拡大に係る米価の大幅下落により影響を 受けている農業者に対し、支援金を交付する ことにより、営農継続を支援できた。
11	町単独 事業	綾川子育てスマイル 応援金事業	子育て支援 課	④-Ⅳ. コロ ナ禍におい て物価高騰 等に直面す る生活困窮 者等への支 援	R4.10	R5.3	99,690,000	70,000,000	◆コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の 物価高騰の影響を受ける子育て世帯の生活に対 する不安に対処するため、生活支援を目的に子 ども一人あたり30千円を支給する。 【事業実績】 対象者: 3,323人 99,690,000円	◆対象者全数に対する支給率 100%	実績値としては、支給対象者3,349人に対し て支給率99%となり、ほぼ全ての子育て世 帯へ支給することが出来た。物価高騰が続く 中で、現金が給付されたことにより、子育て 世帯の生活に対する不安の解消に効果が あった。 なお、残りの1%である26人のうち、17人は3 月末に申請があったため、4月に支給を行っ た。しかし、残りの9人については、3回に渡り 勧奨通知を行ったが、期限までに申請が無 かったため未支給である。
12	町単独 事業	均等割のみ課税世 帯臨時特別給付金	健康福祉課	④-Ⅳ. コロ ナ禍におい て物価高騰 等に直面す る生活困窮 者等への支 援	R4.10	R5.3	32,150,000	32,150,000	◆個人住民税均等割のみ課税世帯を対象に、コ ロナ禍における電力・ガス・食料品等の物価高騰 による負担軽減を目的として1世帯当たり50千円 を給付する。 【事業実績】 申請件数: 643件 32,150,000円	◆対象者全数に対する支給率 100%	国の給付金の対象にならない低所得世帯へ の給付を行い、対象680世帯のうち支給世帯 643世帯、支給率94.5%とおおむね達成する 事ができた。

No.	補助 単独	交付対象事業の名称	担当課	経済対策との 関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	臨時交付金 充当額 (円)	事業概要及び実績	目標値	事業の効果・検証
13	町単独 事業	あやがわスマイル応援券発行事業補助金(国のR4予算・重点交付金充当分)	経済課	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	R4.6	R5.3	90,690,000	15,115,000	<p>◆購入額にプレミアム分(20%)を上乗せした独自の商品券を発行し、新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ地元消費の回復を図るとともに、物価高騰による負担軽減を図る。</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品券発行数 600,000枚 プレミアム分 100,000千円 うち令和4年度の換金分 68,718千円 全取扱店160事業所のうち換金を行った事業所数 112事業所 70% 	<p>◆商品券販売額 200,000千円</p> <p>◆R4.12月までの商品券換金率 40%</p> <p>◆R5.3月までの商品券換金率 60%</p> <p>◆アンケート調査中、「生活支援の効果がある、大いに効果がある」の回答率 80%</p>	<p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品券販売額 499,950千円 R4.12月までの商品券換金率 45.8% R5.3月までの商品券換金率 74.4% アンケート調査中、「生活支援の効果がある、大いに効果がある」の回答率 95.6% <p>目標値は全て上回る事ができた。商品券が使われたことによる地元経済の活性化及びコロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けた生活者支援を行う事ができた。</p>
14	町単独 事業	医療・福祉施設応援金	健康福祉課	④-Ⅰ. 原油価格高騰対策	R4.12	R5.3	6,757,500	6,757,000	<p>◆町内の医療機関・介護施設・薬局に対し、コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格高騰分を支援するため、県の同事業の上乗せとして補助金を給付する。給付単価は県事業における単価の1/2とする。</p> <p>【事業実績】</p> <p>申請件数:60件 6,757,500円</p>	◆対象者全数に対する支給率 100%	<p>医療機関や福祉施設から、原油価格・物価高騰への陳情書も届いており、県の同事業の1/2補助を実施したが、目標値としていた100%の事業所より申請が提出され、応援金を支給できた。</p> <p>公定価格により、本人負担の上乗せができない医療・介護・障害事業所への支援を行う事ができた。</p>
15	町単独 事業	発熱外来用臨時診察室設置事業	陶病院	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	R4.6	R5.3	2,750,000	2,750,000	<p>①通常の発熱外来と物理的に分離されたユニットハウス型の臨時診察室を設置し、院内における新型コロナウイルス感染拡大を防止する。</p> <p>【事業実績】</p> <p>発熱外来用臨時診察室設置事業:2,750,000円</p>	◆対象期間内での臨時診察室の設置完了	<p>通常の発熱外来と物理的に分離されたユニットハウス型の臨時診察室を設置することで、発熱症状患者に対しての医療提供を円滑に行うことが出来た。また、発熱症状を伴った高齢者、交通弱者等の待合にも利用可能であった。</p> <p>新型コロナ感染症疑いの来院者からウイルス侵入を防ぐことで、入院患者及び医療従事者等の院内感染を未然に防ぐ効果を発揮している。</p>
合 計							680,566,825	236,872,000			